



2023.6.8(木)

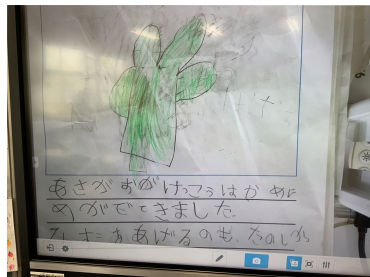
1年生あさがおの観察発表

1年生は、自分の朝顔がどれくらい成長したのかについて発表をしました。自分の朝顔の成長を絵に描き、文で様子を描写しました。その文を発表し、それぞれを目で見たもの、触った感じ、匂い、心で感じたこと、に分類し、次回からの観察の視点を広げていきたいという活動でした。子どもたちはさまざまな表現で自分たちの朝顔を表しました。数を使って表現したり、ぶにぶにふわふわなどの表現をしながら自分たちの朝顔の成長を発表しました。



その後の単元構想の会では、自分の朝顔を前回の観察や友達の朝顔と比較することで新たな気づきを持たせることの大切さや、子どもたちの無自覚の気づきに対してそれを自覚的にするための手立て、自分の行為、水やりや日向日陰に置いたなどから成長への関連付けを通して思考がつかがることの大切さについてのお話がありました。気づきを自覚化させることや、思考がつかがるということに関しては他の学年にも教科横断的な学びを支える大切な考え方だと思います。

1年生は今後、朝顔に加え他の花もたくさん植えて生活科と特別活動を組み合わせながら子どもたちと授業を作っていく計画をしています。



たのしいや、うれしいという言葉がたくさんあり、植物の成長を楽しんで活動している様子がとても印象的でした。